

課題
1

表紙

- ① ここは、キラキラ村の花畑通りにあるブンブンこどもクリニック。
小さなクリニックには、毎日たくさんの小さなかん者さんがやって来ます。
- ② ブンブンブン
みつばちミー先生は、毎日小さなかん者さんのしん察で大いそがし。
- ③ 今日一番目のかん者さんは、きつねのぼうやです。
「せきが苦しくて、のどがいたいよ。コンコンコン」
「せきのかぜですね。ハニーせき止めシロップを三日分出すので、飲んでください。
すぐに良くなりますよ」
ミー先生は、そう言ってにっこりしん察しました。

課題
2

- ④ 次のかん者さんは、ウサギの三兄弟。予ぼうせつ種です。
ミー先生は、おしりのはりでチクツ、チクツ、チクツと順番に注しゃしていきました。
ミー先生の注しゃは、ちっともいたくありません。
赤ちゃんウサギはねむったままでした。
「なかなくてえらかったわね。お大事に」
- ⑤ ブンブンブンブン ビュンビュンビュンビュン ブンブンブンブン
急にクリニックがさわがしくなりました。
「キャー、クマよ！」
みつばちかんごしさん達が悲鳴をあげて飛び回っています。
「大変だ！大きなクマがやってきた！薬用の大切なはちみつを守らないと！」
みつばち薬ざいしさん達がさげびます。

⑥ ブンブンブン

ミー先生がさけび声を聞いて、様子を見に飛んで来ました。

「あら、クマ君！ひさしぶりね」

「みんな、落ち着いて！私のおさななじみのクマ君なの。だから大じょうぶよ」

「クマ君、どうしたの？」

「ミーちゃん、じゃなかった、ミー先生！すっかりりっぱなお医者さんだね。

赤ちゃんの具合が悪いんだ。だからミー先生に見てほしくて」

クマ君はぐったりした赤ちゃんぐまをだいていました。

⑦ 「じゃあ、すぐにしん察しましょう」

「熱のかぜね。まずは注しゃをします」

と言って、ミー先生はおしりのはりでチクツと注しゃをしました。

すると、赤ちゃんぐまは少し元気が出てきて、目をパチリとさせました。

「あとはハニー熱かぜシロップを五日分出すから、飲ませてあげてね。

きっとすぐに元気いっぱいになるわ」

⑧ 「ありがとう、ミー先生。ぼくの赤ちゃんを助けてくれて。

かんごしさんや薬ざいしさん達をおどろかせちゃったみたいで、ごめんね」

「いいのよ、クマ君。気にしないでね」

「ミー先生、赤ちゃんを治してくれたお礼と、みんなをこわがらせちゃったおわびに、

今度みんなでいっしょにはちみつとりに出かけよう！ぼくがはちみつのつぼを運ぶからさ。

薬用のはちみつをたくさん集めようよ！」

⑨ ブンブンブン

ミー先生、かんごしさん、薬ざいしさん、クマ君達が、はちみつを取りに来ました。

レンゲソウ、アカシア、クローバーのはちみつが、クマ君のおかげでつぼいっぱいになりました。

これでたくさんのかん者さんの病気を治せます。

⑩ ブンブンブン

「私のミッションは、世界中の小さなかん者さん達を元気にして笑顔にすること！」

みつばちミー先生は、今日も小さな命を守るため、かんごしさんや薬ざいしさん達と

いっしょにいそがしく働いています。